



日本離床学会
教育講座

講座コード R193

急性期栄養療法 マスターコース



栄養と離床で回復力を爆上げるハイブリッドアプローチ

エビデンスに基づいた急性期栄養療法の実践

日時：6月3日(火) 19:00~21:00

講師：吉田 稔 先生 (聖マリアンナ医科大学 医師)

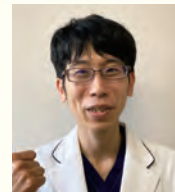
開催形式：インターネット生ライブ中継

対象：看護師・管理栄養士・医師・PT・OT・ST (左記以外でも受講可)

受講料：会員 5,400 円 一般 6,400 円 (税込) ※先着順：定員になり次第締切

2週間見逃し視聴期間あり

今、会員になると
年会費 4,900 円が無料
実質 5,900 円割引



急性期栄養療法と離床を 掛け合わせたベストアプローチ

私はこちら実践する!

←このスライドで
随所にプレゼン!

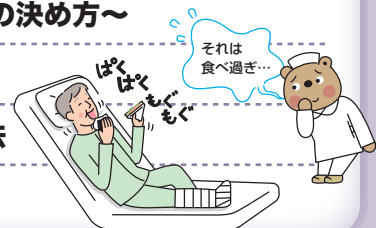
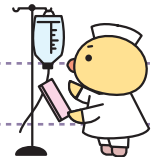
急性期における栄養療法と離床を、どのように組み合わせると効果が最大化されるかを提案。初期の栄養設計や低リン血症のリスク管理、高栄養リスク患者への対応など、具体的な戦略を徹底解説します。筋萎縮と戦う最新のバンドルケアや、CRPとカテコラミンによる離床レベルの判断方法、さらには回復期以降の栄養療法についても網羅。最新の栄養療法の実践的なアプローチを学べば、患者さんの回復が促進すること間違いなし!

急性期患者の栄養管理と離床の実際

～筋萎縮対策からADLアップまで～



- ① 急性期における栄養療法と離床はどう掛け合わせると効果が上がるのか
- ② 守りの栄養療法の進め方～はじめの3日間と7日間の栄養設計のしかた～
- ③ 離床と関連大! 低リン血症のリスク管理と治療戦略
- ④ 高栄養リスク患者に対する投与の実際 ～初期カロリー設定・増加幅・たんぱく量の決め方～
- ⑤ SAVE THE MUSCLE ～筋萎縮と戦うバンドルケア～
- ⑥ ベストタイミングはいつ? CRP とカテコラミンから判断する離床レベルの決定法
- ⑦ 急性期で栄養療法は終わりではない! 回復期以降の栄養療法の実際 他



全4講座シリーズ受講もできます

5/20
(火)



理論編

6/17
(火)



疾患別栄養編

7/15
(火)



栄養
ガイドライン編

※これらの各講座は離床アドバイザー取得コースの実技0.5単位・学会認定資格更新5ポイントを取得することができます

4回まとめて
申し込むと

クーポン
2,000円分プレゼント!

会員のみ
30名
限定

各講座の詳細HPをご覧ください



申込方法

お問い合わせ・お申込先

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

臨床を元気に! 日本離床学会